

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2014年1月25日

仙台・六郷児童館 「マイボックスづくり」

箱に絵を描くことも出来るのですが、なぜかほとんどみんなが何かを貼付けるという選択になった今回、またまた個性的な作品が揃いました。

用意されたテーブルではなく、材料となるシール、シールの折り紙等が置かれた場所で黙々と箱をつくった彼は、離れていた箱本体と蓋を紙製蝶番でつなぎ、なんと「鍵穴」とそれを開ける「鍵」まで、作り上げてしまいました。

割りピンを多用し、金色の鋸が並んだような見栄えがなかなか男っぽい、そんな箱を仕上げた男子。

そして女子の作品は、本当、おしゃれな雑貨店に並んでいそうな、色合い、オブジェづかいが素敵な作品が揃います。

リボン、レース、花、ボタン、モールに布地。同じものを使っているのに、男の子の作品と女の子の作品が、まるで違うものになるのが、愉快的不思議。なんでそうなっちゃうんでしょうね。

このワークショップにあわせて、自分のビーズ、自分のシールを会場に持ち込んでいる子も何人かいて、「つくる気満々！」なのが、手に取るようにわかって、本当にスタッフ側としては、ありがたい限りでした。

それにしても、子どもたちは、箱の内側まで、ちゃんとなにかを描いたり、くっつけたり。観察していると、小さな秘密の箱庭がそこにあるようで、みんなの心の中をちょっぴり覗けた気分でしたよ。

